

植物が生きるために必要な「水」の恵み



植物の細胞から丸ごと抽出

# 植物生体水

Botanical Sell Water

ボタニカルセルウォーター



搾るだけでは採り出せない植物の細胞内の水（生体水）。  
特殊技術を用いて採り出し、幅広く商品開発に活用いただけます。



## 「減圧低温蒸留」

低温状態で抽出するため、熱に弱いビタミン、ミネラル、酵素などを素材がもつ美容成分をほとんど壊すことなく抽出が可能です。



## 「溶媒不使用」100%植物水

水などの溶媒は一切使用しない特殊技術。  
素材自体がもつそのままの水分によりお肌に潤いを与えます。



## 「高浸透」細胞水

もともと細胞にある水分であるため肌細胞にもなじみやすく、  
分子の活性が非常に高く、表面張力が低いのが特徴です。  
※素材により浸透率は異なります



## 「無色透明」「香る水」

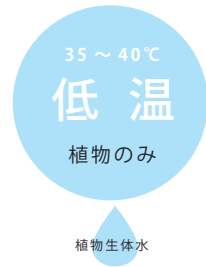
抽出した植物生体水は無色透明な高機能水。精製水の変わりに配合することができます。素材によっては機能成分と一緒に香りがそのまま取り出せます。  
合成香料とは違う植物本来の優しい香りが楽しめます。



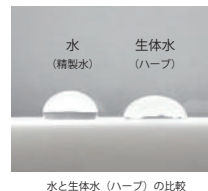
【水蒸気蒸留】



【減圧低温蒸留】



【浸透テスト】



水と生体水（ハーブ）の比較

【芳香成分の抽出種類】

★水蒸気蒸留法  
蒸留温度 100 ~ 150°C  
産物 芳香蒸留水と香り成分  
水 使用する

★压榨法 [柑橘類など]  
蒸留温度 なし  
産物 精油  
水 使用しない

★溶剤抽出法 [ローズなど]  
蒸留温度 なし  
産物 アブソリュート  
水 使用しない

★減圧低温蒸留法  
蒸留温度 35 ~ 40°C  
産物 植物生体水・精油・植物粉体  
水 使用しない

## 「植物生体水」を配合したアイテム



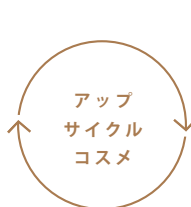
ナチュラル&オーガニックコスメ・アロマなど植物の生き生きとした生命力から、お肌や身体、心をケアするワンランクアップしたナチュラルアイテムへ！



植物へのこだわり



香りを楽しむ



廃棄素材の利用



ケイズでは、本社がある石川県の農作物から抽出した植物生体水を使って化粧品を開発する、地域貢献プロジェクトを行っています。

## 【ハーブブレンド】

農業や化学肥料不使用で栽培されたハーブのみを使用。  
4種のハーブをブレンドしたケイズオリジナル生体水です。



### ラベンダー

日焼け、肌荒れ、かゆみ、虫刺され、あせもなど皮膚の炎症の鎮静や、ストレスによる肌トラブル、アンチエイジング目的のスキンケアにも役立つと言われています。



### レモングラス

収斂作用や殺菌、消毒作用により、開いた毛穴を引き締めたり、皮膚分泌のバランスを整え、にきびを改善したりする効果が期待されます。



### ジャーマンカモミール

皮膚の炎症、かゆみを抑えるなどの作用があり、塗り薬として古くから使用されてきたハーブです。メラニン生成抑制作用からシミやシワ等のケアに期待されます。



### レモンバーム（メリッサ）

収れん作用があり、肌の引き締めや皮脂分泌のバランスを整えてくれます。  
脂性肌やニキビ予防におすすめのハーブです。



serum  
in oil

天然・自然由来成分100%  
セラムインオイル

精製水の代わりにハーブブレンド生体水を使用。  
植物油本来の色により油相を着色しています。保温感とエモリエント感が両方得られるアイテムで、1日の最後のスペシャルケアに最適です。

## 【柚子】

柚子の果皮から抽出したケイズオリジナル植物生体水です。  
香り高い柚子のフレッシュで爽やかな香りが楽しめます。



柚子の皮には、肌荒れ防止や保湿効果、皮膚の代謝を促す効果など、さまざまな美容効果を期待できる成分が豊富に含まれています。

## Natural Hand Soap

天然・自然由来成分90%以上

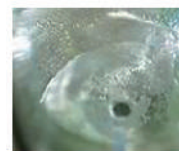
柚子香る  
ハンドソープ

精製水の代わりにユズ生体水を使用。アミノ酸系界面活性剤使用でしっとりした洗いあがりです。アミノ酸系のコンディショニング成分を配合し、洗いあがり感に保温感と滑らかさを付与します。



## 【抽出素材例】

ブドウ、イチゴ、桃、イチジク、ユズ、  
ブロッコリー、月桃、リュウゼツラン、  
ラベンダー、レモンバジル、レモンバーム、  
カモミール、おから、海水、米（精米）等



オリジナル素材での抽出も可能！  
担当営業にご相談ください

お問合せ先



株式会社ケイズ <https://www.ksplant.co.jp>

本社・工場 〒920-0356 石川県金沢市専光寺町2-188 TEL 076-268-3070 FAX 076-268-3171

東京営業所 〒104-0031 東京都中央区京橋2-1-1 第二荒川ビル8F TEL 03-5200-7131 FAX 03-5200-7133

大阪営業所 〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町3-9 八光ビル5F TEL 06-6763-3326 FAX 06-6763-3328